

ゴーヘッドス 速報

Goaheads

第23号 平成27年9月19日

ローテの谷間を深沢が勝利に繋ぐ・・・

打線の繋がり・見極めで大勝！

	1	2	3	4	5	6	7	8	R
G	4	0	0	0	5	3			9
E	1	0	3	0	0				4



今期対戦成績を五分にする為の今日の戦いを、長坂谷公園野球場に向き、Easysと行った。今日はローテーションの谷間という事も有り、2年ぶりに深沢がマウンドに上がった。投手がゲームを作り、打線が繋げるか？が、今日の勝敗のカギを握っている。初回に得点をして、気持ち的に優位に立ちたい観点から、いつもの後攻めでは無く、先攻でゲームが開始された。相手投手の立ち上がりが定まらない中、3連続四死球を選択し、労せず得点チャンス。ここで打席には4番祐太郎が入る。カウント1-1から振り抜くと、叩きつけた打球はワンバウンドでサードの頭上を越え、レフトまで届く2点適時打、そして5番に入った深沢、2球目を振り抜くところからライト前への2点適時打で計4点。そして未だノーアウト、ここで、新加入の綾田も中前安打で続く。しかし、後続三者が倒れ、初回の攻撃は4点で止まった。さて、問題は、4点を貰った深沢がどのように投げるか？であるが、先頭をストライク先行で結果、投飛で一死、しかし、後続は空三振に斬るも、捕手が捕球出来ずに振り逃げで出塁を許す。三番に犠打を決められ、二死二塁とピンチの場面。4番に2ボールからストライクを取りに行った投球を右中間に運ばれ1失点。しかし、次打者を三ゴロに斬り、初回を最少の1点で抑えた。2回は共に動きが無く、3回にゲームが動いた。この回の先頭に中前に運ばれ出塁、後続には四球を与え、無死一・二塁とピンチの場面に。先頭に返り1番は遊飛に斬り一死。2番を三ゴロに打ち取ったと思ったが、野手のホームへの送球が逸れ失点。更には、投手のホームベースカバールン忘れの間にセカンドからも走者がホームインし2点目。3番を中飛に斬り二死としたが、初回に先制打を打たれた打者に同じように右中間3ベースを打たれ3失点。しかし、後続を三ゴロに斬り3点で抑え結果、ゲームは振出に戻った。そして5回にゴーヘッドスに動きが出た。相手は2番手に投手が交代。打者一巡の攻撃で、2安打、4四球とバッテリーエラーが絡み、大量5点を挙げ、再びゲーム展開を優位にした。更には、時間切れで仁ツグは成立していないが、WPで1点を追加し、一死三塁の場面で政司が中前に適時打、更には、先頭に返り祐介がフルカウントから振り抜くと打球は、レフトの頭上を越え、後少して柵越えとなる2ベースで追加点を挙げ、今日の勝利に貢献した。今日は、途中で中だるみの間も有ったが、点を取りに行くシーンで得点出来た事、そして投手が失点こそ許したが、与四球1とゲームを作った事が今日の勝因であろう。これで、カードも五分に戻した、そして次節は区民大会、点を取る感覚が戻りつつあるこの感じをその大会にぶつけ、勝利を勝ち取ろう！